

令和4年度実施  
岡山大学の学部卒業生・大学院修了生  
就職先アンケート調査報告書

令和5年5月23日  
教育推進機構

# 目次

## 調査結果・総評

1. 回答企業の基礎情報
2. 岡山大学学部卒業生・大学院修了生の資質・能力に対する評価
  - 2-1. 学部卒業生に対する評価（円グラフ）
  - 2-2. 大学院修了生に対する評価（円グラフ）
  - 2-3. 前回調査（令和元年度）との比較
3. 岡山大学学部卒業生・大学院修了生に対する強み・弱み（伸ばしてほしい点）についての意見（自由記述）
4. 企業が重視する資質・能力
  - 4-1. 前回調査（令和元年度）との比較
  - 4-2. 従業員規模別にみた企業が重視する資質・能力
  - 4-3. その他、企業が重視する資質・能力（自由記述）
5. その他、岡山大学の教育に対する要望や提案

## 調査結果・総評

調査目的：本学が提供している教育がその目標に即しているのか、学位授与方針に則した学習成果が得られているのかを検証し、教育改善に役立てるため、学部卒業生・大学院修了生の就職先に対し意見聴取を行う。

調査期間：令和4年12月16日～令和5年1月31日

調査対象：過去5年間の卒業生・大学院修了生の主な就職先

調査方法：就職先に対して、Google Formsでのアンケートを依頼し、その集計結果により検証する。

回収状況：533件／2686件（回答率：19.8%）

総評：

「資質・能力」に対する評価については、全6項目で比較的高得点の平均値が得られ、本学の学部卒業生、大学院修了生はともに、企業から一定の評価を得ていることが示された。

「強み・弱み」に関する意見については、学部卒業生は、企業から勤勉性や専門的能力の高さが評価されている一方、前面に立って積極的に引っ張っていくコミュニケーションの取り方にやや苦しさがあると判断されていた。ただし、他者と協調して課題解決に当たることのできる点は強みであると捉えられていた。大学院修了生は、その専門性や論理的思考力が強みとみなされており、大学院生活で培った力が評価されていた。

企業が重視する資質・能力については、どの従業員規模の企業においても、「コミュニケーション力」と「主体的に行動する力」が特に重視されていた。また、大規模企業であればあるほど、「多様性を尊重する力」を高く重視する結果が示された。

今後我が国において、ますますグローバル化やダイバーシティ意識の広まりが想定される。本調査で、学部卒業生、大学院修了生ともに、「語学力」が「弱み」の比較的上位に見られたことも踏まえ、今後ますます語学力の向上やダイバーシティ意識の向上を見据えた教育的取組が求められているといえる。

## 1. 回答企業の基礎情報 アンケート調査Ⅱ-1

(1) 本社所在地	<i>n</i>	%
岡山	122	22.9%
中国・四国（岡山以外）	126	23.6%
近畿	106	19.9%
中部	20	3.8%
関東	138	25.9%
九州・沖縄	19	3.6%
その他	1	0.2%
未記入	1	0.2%
合計	533	100.0
(2) 従業員規模（正規雇用）	<i>n</i>	%
1001人～	162	30.4%
301～1000人	154	28.9%
101～300人	121	22.7%
51～100人	54	10.1%
～50人	41	7.7%
未記入	1	0.2%
合計	533	100.0
(3) 業種	<i>n</i>	%
製造業	142	26.6%
公務〔国の行政機関・司法機関, 地方公共団体の行政機関など〕	68	12.8%
情報通信業	53	9.9%
医療, 福祉	50	9.4%
卸売業, 小売業	48	9.0%
サービス業〈他に分類されないもの〉〔法律事務所, 経営コンサルタント業, 旅行業, 広告業など〕	33	6.2%
建設業	32	6.0%
学術研究, 専門・技術サービス業	30	5.6%
金融業, 保険業	21	3.9%
その他	11	2.1%
運輸業, 郵便業	10	1.9%
教育, 学習支援業〔小・中・高等学校, 大学, 図書館, 学習塾など〕	9	1.7%
電気, ガス, 熱供給, 水道業	8	1.5%
不動産業, 物品賃貸業	5	0.9%
生活関連サービス業, 娯楽業	4	0.8%
複合サービス事業〔郵便局, 協同組合など〕	4	0.8%
農業・林業	2	0.4%
宿泊業, 飲食サービス業	1	0.2%
未記入	2	0.4%
合計	533	100.0

2. 岡山大学学部卒業生・大学院修了生の資質・能力に対する評価 アンケート調査 I-1、I-3

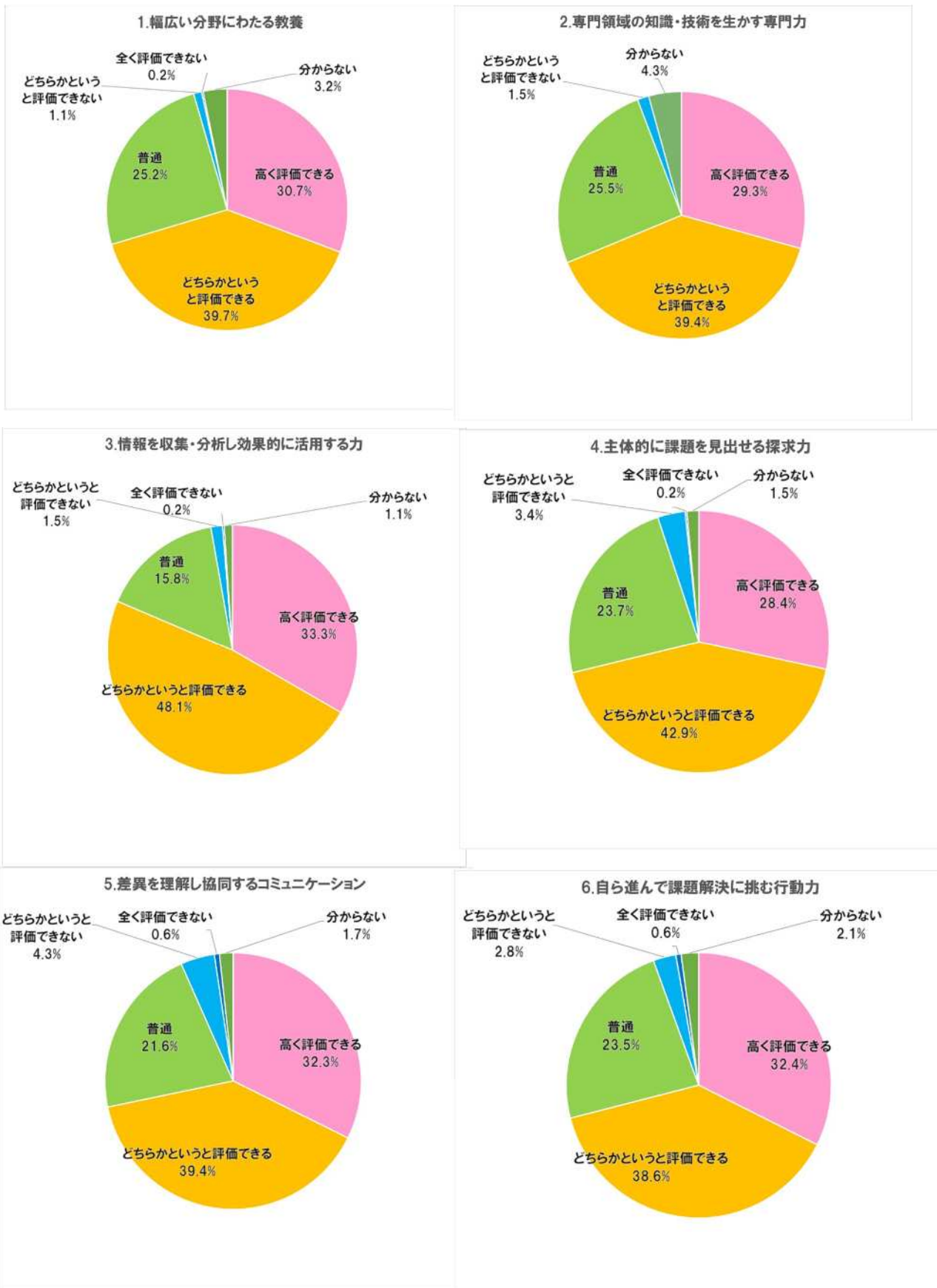
企業による学部卒業生への評価、大学院生への評価（1～5点）について、平均値を算出した。その結果、学部卒業生に対しては、「情報を収集・分析し効果的に活用する力」（4.14点）、大学院修了生に対しては、「専門領域の知識・技能を生かす専門力」（4.26点）が最も高く評価されていた。最も低かったのは、学部卒業生では「主体的に課題を見出せる探求力」（3.97点）であり、大学院修了生では「差異を理解し協働するコミュニケーション力」（3.98点）であったが、全ての面で「どちらかという評価できる」に相当する点数であり、一定の評価を得ていることが示された。

	学部卒業生 (n=447～463)	大学院修了生 (n=245～251)
1. 幅広い分野にわたる教養	4.03	4.05
2. 専門領域の知識・技能を生かす専門力	4.01	4.26
3. 情報を収集・分析し効果的に活用する力	4.14	4.21
4. 主体的に課題を見出せる探求力	3.97	4.04
5. 差異を理解し協働するコミュニケーション力	4.00	3.98
6. 自ら進んで課題解決に挑む行動力	4.02	4.06

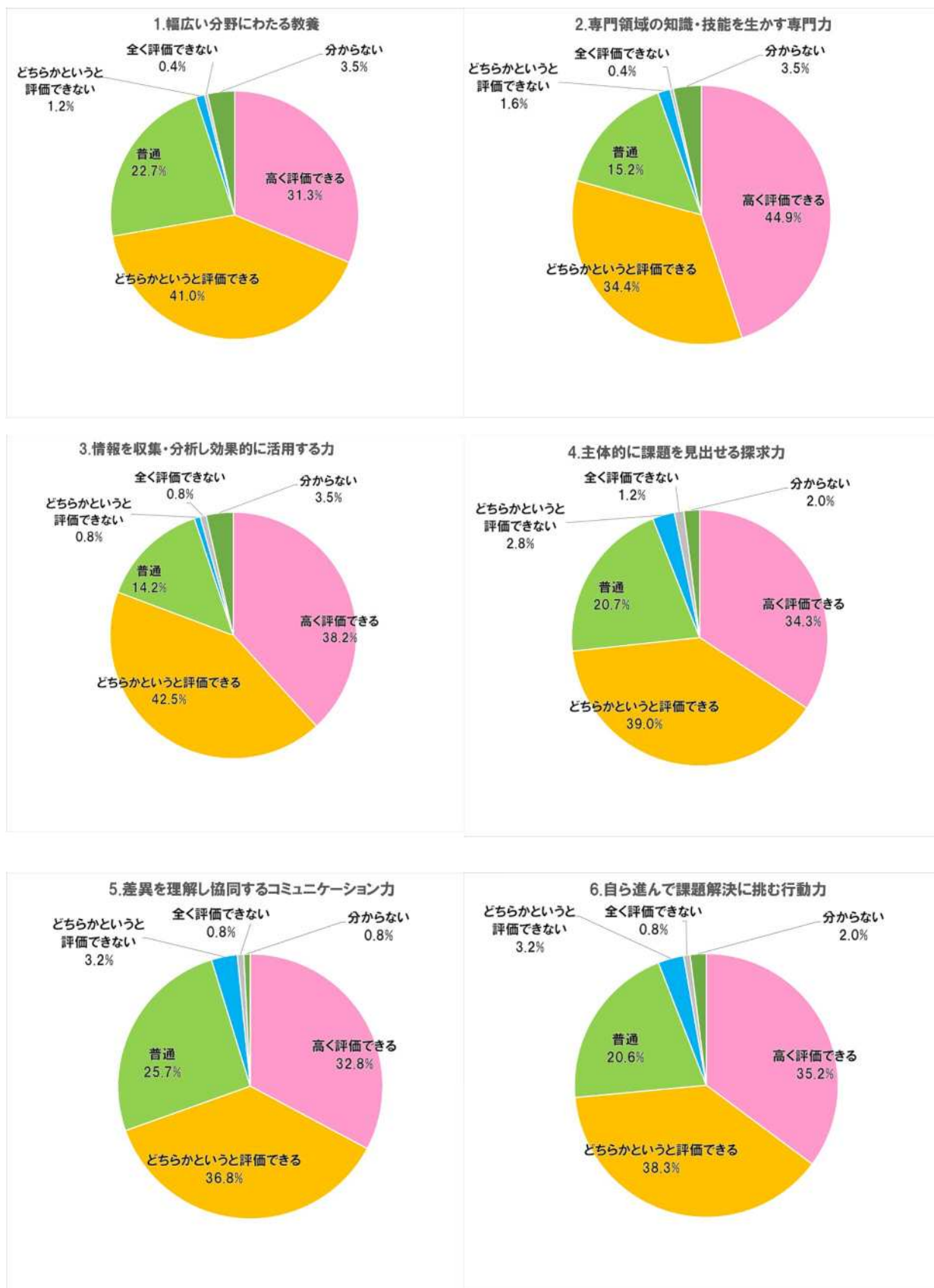
※「1 全く評価できない」「2 どちらかという評価できない」「3 普通」「4 どちらかという評価できる」「5 高く評価できる」「NA 分からない」の6段階で評定。

※平均値の算出時には、NAを省いて算出。

2-1. 学部卒業生に対する評価（円グラフ）



## 2-2. 大学院修士に対する評価（円グラフ）



### 2-3. 前回調査（令和元年度）との比較

前回調査（令和元年度）の同様の質問の中から、今回と同一、あるいは類似項目に対する回答の平均値を算出し、今回の調査結果に併記した。なお、前回調査では学部卒業生と大学院修了生を区別せずに、調査が行われていたため、前回のものは学部卒業生と大学院卒業生を合わせたデータとなっている。比較した結果、特に「幅広い分野にわたる教養」「専門領域の知識・技能を生かす専門力」「情報を収集・分析し効果的に活用する力」の3項目が、前回調査時よりも、学部、大学院ともに高まっていることが示された。

	学部卒業生 (n=447~463)	大学院修了生 (n=245~251)	令和元年度時の 学部卒業生・大 学院修了生※1
1. 幅広い分野にわたる教養	4.03	4.05	3.83 ※2
2. 専門領域の知識・技能を生かす専門力	4.01	4.26	4.00 ※3
3. 情報を収集・分析し効果的に活用する力	4.14	4.21	4.05 ※4
4. 主体的に課題を見出せる探求力	3.97	4.04	対応項目なし
5. 差異を理解し協働するコミュニケーション力	4.00	3.98	3.98 ※5
6. 自ら進んで課題解決に挑む行動力	4.02	4.06	4.02 ※6

※1 令和元年度の調査では、学部卒業生、大学院修了生別に尋ねていなかったため、混ざった状態での平均値。

※2 「幅広い分野にわたる教養」

※3 「専門的な知識・技能・態度」、

※4 「情報を収集・分析し効果的に活用する力」

※5 「コミュニケーション能力」

※6 「問題解決に向けて主体的に行動する力」



3. 岡山大学学部卒業生・大学院修了生に対する強み・弱み（伸ばしてほしい点）についての意見（自由記述） アンケート調査 I-2、I-4

強み、弱みとも、得られた回答項目が多いため、いずれも上位 10 項目程度に着目する。

【学部卒業生の強み・弱み】

学部卒業生の強みについては、「能力が高い」、「真面目」、「コミュニケーション能力」、「課題解決力」、「理解力」、「継続力」、「専門性」などが上位に見られる一方で、弱みについては、「コミュニケーション能力」、「積極性」、「課題解決力」、「主体性」などが上位にあり、強みと弱みの上位に重複する項目が見られる。これらのことから、岡大生は、勤勉性や専門的能力の高さが評価されていることが伺われるが、前面に立って積極的に引っ張っていくようなコミュニケーションの取り方に、やや苦手さがあると判断されているように伺われる。また、岡大生は自ら引っ張っていくようなタイプではないものの、他者と協調してコミュニケーションを取りながら、自身の高い能力を活かして課題解決に当たることができる場所に強みがあると捉えられている。

【大学院修了生の強み・弱み】

大学院修了生の強みについては、「専門性」、「コミュニケーション力」、「真面目」、「課題解決力」、弱みについては「コミュニケーション力」、「積極性」、「主体性」などが上位に見られ、学部卒業生の上位の結果と大きくは変わらない。その中で、強みの方では、「専門性」が 1 番上位にきたり、学部卒業生には見られなかった「論理的思考」が上位にくるなど、大学院生活で培った力が評価されている。また、学部卒業生の弱みでも上位の方であったが、大学院修了生の弱みでも「語学力」が上位 4 番目に見られる。今後ますますグローバル化が進み、ダイバーシティへの意識が広まっていく中で、岡大生の「語学力」をさらに伸ばすような取り組みを行うことが今後の課題といえる。

岡山大学の学部卒生の強み (N=246)		
	n	%
能力が高い	34	13.8
真面目	31	12.6
コミュニケーション能力	27	11.0
課題解決力	24	9.8
理解力	23	9.3
継続力	19	7.7
積極的	18	7.3
専門性	18	7.3
協調性	16	6.5
遂行力	11	4.5
探求心	11	4.5
行動力	11	4.5
向学心	10	4.1
知識が豊富	9	3.7
思考力	9	3.7
対応力	9	3.7
情報処理力	9	3.7
主体性	8	3.3
ヒューマンスキル	7	2.8
着実	6	2.4
チャレンジ精神	5	2.0
ヴァイタリティ	4	1.6
学習能力	4	1.6
自分で考える	3	1.2
自主性	3	1.2
文章力	3	1.2
追求心	3	1.2
物怖じしない	2	0.8
バランス感覚	2	0.8
責任感	2	0.8
共感力	2	0.8
情報収集力	2	0.8
正確性	2	0.8
向上心	2	0.8
周りの見本	1	0.4
IQが高い	1	0.4
信頼関係の構築	1	0.4
チームワーク力	1	0.4
ネームバリュー	1	0.4
語学力	1	0.4
応用力	1	0.4
客観的	1	0.4
モチベーション	1	0.4
柔軟性	1	0.4
リーダーシップ	1	0.4
発想力	1	0.4
検索力	1	0.4
適応力	1	0.4
オリジナリティ	1	0.4
判断力	1	0.4
吸収力	1	0.4
提案力	1	0.4
目標達成力	1	0.4

岡山大学の学部卒生の弱み (N=187)		
	n	%
コミュニケーション能力	45	24.1
積極性	30	16.0
課題解決力	11	5.9
主体性	10	5.3
プレゼンテーション能力	8	4.3
リーダーシップ	8	4.3
語学力	7	3.7
ナイーブ	7	3.7
自分で考える	6	3.2
専門知識	6	3.2
発想力	6	3.2
巻き込み力	6	3.2
協調性	5	2.7
行動力	5	2.7
探求心	5	2.7
チャレンジ精神	5	2.7
突破力	5	2.7
アピール力	4	2.1
協働性	4	2.1
情報収集力	4	2.1
遂行力	4	2.1
大所高所	4	2.1
忍耐力	4	2.1
発言力	4	2.1
自主性	3	1.6
ヒューマンスキル	3	1.6
アサーティブコミュニケーション	2	1.1
意思伝達力	2	1.1
グローバル志向	2	1.1
自己管理	2	1.1
想像力	2	1.1
向学心	2	1.1
4S(整理・整頓・清掃・清潔)	1	0.5
EQ	1	0.5
PC能力	1	0.5
アクティブラーニング	1	0.5
活用力	1	0.5
帰属意識	1	0.5
キャリアオーナーシップ	1	0.5
競争心	1	0.5
教養性	1	0.5
自己肯定感	1	0.5
自己成長力	1	0.5
実行力	1	0.5
社会適合性	1	0.5
受容性	1	0.5
先見性	1	0.5
ダイバーシティ	1	0.5
バイタリティ	1	0.5
ビジネスマナー	1	0.5
目標設定スキル	1	0.5
モラル	1	0.5
優柔不断	1	0.5
臨機応変さ	1	0.5
ロジカルシンキング	1	0.5

岡山大学の院生修了生の強み (N=123)		
	n	%
専門性	22	17.9
コミュニケーション力	15	12.2
真面目	11	8.9
課題解決力	11	8.9
向学心	8	6.5
論理的思考	8	6.5
遂行力	8	6.5
主体性	7	5.7
ヒューマンスキル	7	5.7
探求心	6	4.9
学力	6	4.9
教養	6	4.9
意思伝達力	5	4.1
継続力	5	4.1
分析力	5	4.1
理解力	5	4.1
応用力	3	2.4
忍耐力	3	2.4
行動力	3	2.4
勤勉性	3	2.4
協調性	3	2.4
積極性	3	2.4
対応力	2	1.6
情報収集力	2	1.6
巻き込み力	2	1.6
好奇心	2	1.6
情報処理力	2	1.6
大所高所	2	1.6
IQ	1	0.8
能力が高い	1	0.8
習熟度	1	0.8
文章力	1	0.8
指導力	1	0.8
コンプライアンス	1	0.8
協働性	1	0.8
プレゼンテーション能力	1	0.8
思考力	1	0.8
向上心	1	0.8

岡山大学の院生修了生の弱み (N=90)		
	n	%
コミュニケーション力	16	17.8
積極性	13	14.4
主体性	9	10.0
語学力	6	6.7
リーダーシップ	6	6.7
協調性	5	5.6
大所高所	4	4.4
忍耐力	4	4.4
課題解決力	4	4.4
発信力	3	3.3
ヒューマンスキル	2	2.2
社交性	2	2.2
ビジネスマナー	2	2.2
巻き込み力	2	2.2
行動力	2	2.2
探求心	2	2.2
好奇心	2	2.2
先見性	2	2.2
教養	2	2.2
チャレンジ精神	2	2.2
専門性	2	2.2
協働性	2	2.2
帰属意識	2	2.2
柔軟性	2	2.2
ナイーブ	2	2.2
EQ	1	1.1
プライオリティ	1	1.1
発想力	1	1.1
対応力	1	1.1
継続力	1	1.1
グローバル志向	1	1.1
ハングリー精神	1	1.1
分析力	1	1.1
自主性	1	1.1
自己成長力	1	1.1
自分で考える	1	1.1
遂行力	1	1.1
想像力	1	1.1
謙虚さ	1	1.1
多角的	1	1.1
プレゼンテーション能力	1	1.1
発言力	1	1.1
応用力	1	1.1

#### 4. 企業が重視する資質・能力 アンケート調査Ⅱ-2

下記表の11項目に対し、企業がどの程度重視するかの回答について平均値を算出した。その結果、上位3項目は、「コミュニケーション力」(4.71点)、「主体的に行動する力」(4.56点)、「チャレンジングに行動する力」(4.41点)であった。一方、下位3項目は、「専門力」(3.58点)、「教養」(3.69点)、「リーダーシップ」(3.85点)であった。

1. 教養	3.69
2. 専門力	3.58
3. 情報活用力	3.89
4. 主体的に行動する力	4.56
5. 課題解決力	4.40
6. コミュニケーション力	4.71
7. チャレンジングに行動する力	4.41
8. 多様性を尊重する力	3.92
9. 逆境や困難に対応する力（レジリエンス）	4.28
10. リーダーシップ	3.85
11. 協調的に行動する力	4.39

※「1 重視しない」「2 あまり重視しない」「3 普通」「4 ある程度重視する」「5 重視する」の5段階で評定。

##### 4-1. 前回調査（令和元年度）との比較

前回調査時（令和元年度）の同様の質問の中から、今回と同一、あるいは類似項目に対する回答の平均値を算出し、今回の調査結果に併記した。その結果、前回も今回とほぼ同様で、「コミュニケーション力」や「主体的に行動する力」、「協調的に行動する力」等が特に企業によって重視されていた。

1. 教養	3.69	3.63 ※1
2. 専門力	3.58	3.92 ※2
3. 情報活用力	3.89	4.11 ※3
4. 主体的に行動する力	4.56	4.56 ※4
5. 課題解決力	4.40	対応項目なし
6. コミュニケーション力	4.71	4.64 ※5
7. チャレンジングに行動する力	4.41	対応項目なし
8. 多様性を尊重する力	3.92	対応項目なし
9. 逆境や困難に対応する力（レジリエンス）	4.28	対応項目なし
10. リーダーシップ	3.85	4.05 ※6
11. 協調的に行動する力	4.39	4.44 ※7

※1「幅広い分野にわたる教養」

※3「情報を収集・分析し効果的に活用する力」

※5「コミュニケーション能力」

※7「協調性」

※2「専門的な知識・技能・態度」

※4「問題解決に向けて主体的に行動する力」

※6「リーダーシップ」

#### 4-2. 従業員規模別にみた企業が重視する資質・能力

各項目に対し、「5 重視する」と回答した割合について、従業員規模別に並べた。その結果、どの規模の企業でも、上位2項目は同じで、「コミュニケーション力」と「主体的に行動する力」であった。また、「チャレンジングに行動する力」、「課題解決力」、「協調的に行動する力」の3つも、どの規模でもほぼ上位5番目までに位置づけられていた。

今回の結果の中で、「多様性を尊重する力」に対する規模ごとの捉え方が興味深い。従業員規模が最も小さい～50人では、7.7%であるのに対し、従業員規模が増えるごとに、22.2%（51人～100人）→22.5%（101人～300人）→23.0%（301人～1000人）→32.7%（1001人～）と明確に「5 重視する」と回答する割合が高くなっている。近年の、グローバル化や、ダイバーシティ意識の高まりといった流れの中で、大規模企業であればあるほど、多様性の尊重が重視されるようになってきていることが伺われる。

従業員規模（正規雇用）～50人		従業員規模（正規雇用）51～100人	
6. コミュニケーション力	63.4%	6. コミュニケーション力	64.8%
4. 主体的に行動する力	53.7%	4. 主体的に行動する力	51.9%
7. チャレンジングに行動する力	43.9%	7. チャレンジングに行動する力	48.1%
11. 協調的に行動する力	37.5%	5. 課題解決力	40.7%
5. 課題解決力	34.1%	9. 逆境や困難に対応する力（レジリエンス）	32.1%
9. 逆境や困難に対応する力（レジリエンス）	31.7%	11. 協調的に行動する力	31.5%
3. 情報活用力	24.4%	2. 専門力	22.2%
2. 専門力	17.5%	8. 多様性を尊重する力	22.2%
10. リーダーシップ	17.1%	3. 情報活用力	18.5%
8. 多様性を尊重する力	7.7%	10. リーダーシップ	16.7%
1. 教養	2.4%	1. 教養	11.1%

従業員規模（正規雇用）101～300人		従業員規模（正規雇用）301～1000人	
6. コミュニケーション力	74.2%	6. コミュニケーション力	76.5%
4. 主体的に行動する力	63.9%	4. 主体的に行動する力	55.9%
7. チャレンジングに行動する力	53.4%	11. 協調的に行動する力	53.9%
5. 課題解決力	52.1%	7. チャレンジングに行動する力	51.0%
11. 協調的に行動する力	46.3%	5. 課題解決力	50.0%
9. 逆境や困難に対応する力（レジリエンス）	44.2%	9. 逆境や困難に対応する力（レジリエンス）	39.2%
8. 多様性を尊重する力	22.5%	8. 多様性を尊重する力	23.0%
2. 専門力	20.0%	2. 専門力	18.3%
3. 情報活用力	18.5%	10. リーダーシップ	17.4%
10. リーダーシップ	18.3%	3. 情報活用力	15.9%
1. 教養	14.2%	1. 教養	7.8%

従業員規模（正規雇用）1001人～	
6. コミュニケーション力	78.0%
4. 主体的に行動する力	67.7%
7. チャレンジングに行動する力	55.3%
11. 協調的に行動する力	54.4%
5. 課題解決力	53.1%
9. 逆境や困難に対応する力（レジリエンス）	46.6%
8. 多様性を尊重する力	32.7%
10. リーダーシップ	22.6%
3. 情報活用力	19.5%
2. 専門力	13.7%
1. 教養	11.2%

#### 4-3. その他、企業が重視する資質・能力（自由記述）

マネージメント能力
ビジョンを打ち出し人を統率する
俯瞰や構造的でとらえる
多角的な視点から物事を考えられるか
課題を設定する力
人を巻き込む力
チームとして行動できる力
相手の立場、視点で考え、行動出来る方
論理的思考力
論理性
ネゴシエイトする能力
説明力
伝える力
コミュニケーション能力
回答内容のレベルではなく、相手の質問に対して、質問の意味を理解し、回答できる能力
主体的に自分で考え、意見を発信する力
思考力（受動的ではなく自分の意見が言える）
自分を出せる人
物事を肯定的に考える
やりぬく力(Grit)
達成する力
チャレンジ精神
責任感を持って取り組む姿勢
責任感
精神的なタフさ
レジリエンス
メンタル面の強さ
逆境に打ち勝つ力
失敗経験
状況適応力
柔軟性
快活さ
明るく元気な資質
いつも楽しそうな姿を周りに見せる

心身ともに壮健であること
体力
倫理観
モラル
エシカルな思考、行動
コンプライアンス意識
社会人、組織の一員としての自覚
公務に携わる者としての責任感、規律
平和・人権を大切にす意識
人権尊重の精神「命を大切にし、自他の人権を尊重し、お互いの個性を認め合う心、他人を思いやる心」
他人の幸せに喜びを感じる
人のために努力できる・人に対する思いやりがある
他者・他社に対して気遣いできる能力
性格
素直さ
素直さ
素直さ謙虚さ
真面目さ・地道さ
向上意欲
向上心
成長欲がある
学ぶ力
学習意欲
短期間で判断出来ないが、教えた事を理解し、類似事案に応用できる能力
環境のせいにならない
想像力・発想力
感性
報告・連絡・相談ができる力
健康管理
語学力
語学力（英語）
英語力
異文化コミュニケーション
海外での経験
学生時代に学んだことや経験したこと、そして社会人になった際に何をしたいのかを特に重要視しております

弊社の社是に共感できる
弊社の社風・風土とのマッチング、(技術系のみ) 専攻・研究内容と職種に関連性
医療業界に関わりたいという熱意
研究開発に携わりたいという気持ちがあること
ビジネスを理解する力



5. その他、岡山大学の教育に対する要望や提案 アンケート調査Ⅲ

<b>(学生・大学の教育への要望が含まれているもの)</b>
ITに関する幅広い知識を一般教養として取り入れていただきたい
いつもお世話になっております。IT時代にあるため、PCでの教育は欠かせないが、人間関係の構築するためには協調性やコミュニケーション能力を磨いてほしい。
コミュニケーション能力の充実（例えば、業務等に対しての意見を求められた場合は、素直に意見を伝えることができたり、組織として決定した事項に対して、それを遂行することができるなど。）
どの大学においても同じだとは思いますが、学生の就職に対する意識、考え方に大きな差があると感じています。企業訪問やインターンシップへの参加を更にバックアップ頂くことで、”動けば”人との出会いを通じて、考え方が前向きに変わるのではないかとと思われる学生も多くいると考えております。当社としても”学生のためになること”がありましたらご協力させていただきます。今後ともよろしく願いいたします。
プライドばかり高い人物はいりません。社会に出たら学歴は二の次。学力は有ったほうが望ましいですが、それより挨拶などがしっかりできるほうが社会では役立つと思います。
プレゼン等、人前で話す機会を増やして訓練して欲しいです。
英語、専門性に加えて体育を強化していただくことで、人への関心や雑談力が強化され、組織やチームの文脈でもパフォーマンスを最大化できると思います。別件で恐縮ですが、3-5年以内に国内・国外の体制を3倍にするビジョンがあります。つきましては御校と採用についてお打ち合わせの場を設けさせていただくことは可能でしょうか？
岡山大学の教育において、自ら行動を起こすために学び続ける実践者と国際的に活躍するために専門力を活かす先駆者を養成していただき、各企業との共同開発に携わる人材を多く輩出して欲しいと思います。
外に向けた発信力を身につける講義とかできませんか。
企業と大学の連携とともに高校生も巻き込んだ動きができればと思います。
基礎能力の更なる向上
貴大学出身の職員は、情報を活用する力等の当市の業務に必要される基礎能力が高く、各分野での活躍を見込んでいます。一方コミュニケーション力や主体的に行動する力は、個人差が大きいと感じており、学外を含め幅広い分野の方と協働する経験があれば、一層の成長があるのではないのでしょうか。
協調性の重要性について教育を強化していただきたい。
協同組合論を学び興味を持った学生を輩出してほしい
近年は情報収集・分析・活用という部分が各部署にて必要とされておりますので、理系・文系問わず広く知識があれば有難いです。
昨今、在宅ワークや在宅就学が多くなっているため、対面でのコミュニケーション力を養う機会が薄れているように思われます。コロナの状況もありますが、対面でのコミュニケーション能力を養える環境もご検討いただきたいと思います。

<p>初期臨床プログラムには参加しますが、次年度以降は直近の給与面を重視し他施設へ移動する傾向があるように思えます。当施設では、一般臨床の習得に加え、資格取得も見据えた専門性を併せ持つ歯科医師育成を目標として、複数年の在籍を前提としたキャリアプランを事前に提示していますが、結果として貴大学卒業生の早期中途離職が他大学歯学部からにくらべ顕著に多いです。原因として、初期研修マッチング面接時に将来像を聞き取っていますが、マッチングを優先するあまり自身の希望と異なる回答をするように思えます。残念ながら、過去5年間での本学における貴大学卒業生の活躍は他大学卒業生に比較して限定的です。施設とのアンマッチングは卒業生自身に良い影響は与えないと思います。初期研修は卒後のキャリア形成に重要な影響を与えることを説明いただき、継続の重要性や中長期的視野を持ったキャリアプランを持つ指導と礼節を貴学歯学部にて行っていただければと思います。</p>
<p>人への気遣いができる人間力を養っていただきたいです。</p>
<p>先般、卒業生と学校訪問させて頂き、当教会の紹介と電気保安の説明を行いました。授業等でも、学生が電気保安に関心を持って頂けるような教育をお願い致します。</p>
<p>大学生活は、岡山大学の卒業生である私もそうでしたが、学生にとっては、大切に重要な物です。座学による勉強も大切だと思いますが、社会に出ていく準備をする時期だと思います。そのため、幅広い世代や業界の大人達と触れ合う機会を提供してあげれる大学であれば良いと思っております。</p>
<p>当部は、違法薬物の捜査という特殊性からその職員の活動度合いについては、大学や学部の違いは関係なく、入庁後、自らの努力・研鑽により大きく左右されます。従って採用希望の学生には、専門的な知識だけでなく、学生自ら困難に立ち向かい挑戦する意思(自主性と主体性)を伸ばせるような教育が望ましいと思っております。</p>
<p>複数人の同級生同士でひとつの課題に取り組む経験やコミュニケーション力を養ってほしい、</p>
<p>10年以上前にはなりますが、採用の決まっていた方が国家試験に不合格となり採用が取り消しとなったことがありました。やはり国家試験合格は必須ですので、対策の徹底をお願いいたします。</p>
<p>弊社は経営理念の一環で「社会に貢献する」というものがあります。個人・個を主観・尊重される時代ではありませんが、一社会人として働いていくうえで、その個を活かし自分自身が社会に貢献できていると思えるような人物になってほしいと考えています。人のため、社会のために役立つ、そういう風に学生さんが思えるような教育を実践していただければと思います。</p>
<p>失敗させ、叱って下さい</p>
<p>社会人が勉強しやすいカリキュラムにするなど、環境をさらに整備して欲しい。</p>
<p>「機械系エンジニアの歩き方」に次ぐ採用イベントを開催してほしい</p>
<p>弊社の中では相対的に優秀な人財です。新卒入社では6年目の方が最も古いため、リーダーとなりうるかは今後の活躍次第です。特に製造業の開発、設計では多くの関係者との議論、協業で開発が進んでいくためリーダーシップの強化、問題認識、課題設定能力強化が求められます。</p>

**(学生への評価 (具体的なものに限る))**

お世話になります。今春1名の採用ができましたこと御礼申し上げます。社会人1年生ですが、本人は何事も前向きに取り組んでおり、色々期待することが多いです。性格的には大人しいのですが内に秘めたものは熱いものではないかと思えます。指導者や上司からも好評です。引続きご縁もあろうかと思えますが、御校の卒業生を採用できればと思います。今後共よろしく願い申し上げます。

この度はご連絡いただき誠にありがとうございます。貴校を卒業された方々(3年以内に入社された方2名)は、現在当グループのスカウト・ヘッドハンティング事業、RPA事業にて活躍されています。両名ともまだ入社して3年未満ほどのため、目覚ましい成果は出ていないものの、周りの社員からは「一生懸命である」「素直さがある」「前向きである」という評価をされています。真面目に誠実に取り組む姿勢は、貴校のご教育の賜物かと存じます。現在、弊社は全国的に拠点を拡大しております。岡山にも支店がございます。24卒採用でも複数の部署・職種での採用を実施予定です。弊社にご興味をお持ちいただける学生さんがいらっしゃいましたら、是非ご紹介くださいますよう、宜しく願い申し上げます。

お世話になります。大変優秀な人材を送り出して頂きありがとうございます。現在、入社して2年目となりますが、一人で業務を行うことや課題・問題点を解決する能力等、大変優れていると思います。今後の成長が楽しみです。将来、御校の卒業生・大学院生を採用していければと思います。

昨今の学生様全般に言えることではありますが、自分に自信を持ってない方が多いと感じます。むやみな自信家となっても困りますが、ご自身の成果を自信を持って話す姿勢なども必要かと感じます。

学生様と接する中で、さまざまな研修やプログラムを準備されていることをお聞きます。専門分野はもちろんですが、他分野との連携により、幅広い学びをされていると感じております。学生の皆さまが生き生きと語っておられるため、素晴らしいものを提供されていると考えております。

前述の通り、貴校出身者はバランス感覚に優れており、当社で非常にご活躍頂いております。引き続きよろしく願いいたします。

卒業生は教養も人格も高いレベルであり、パフォーマンスが高いと感じている。

(その他)
これまで多くの岡山大学様の卒業生に当局に入省いただいていること、採用担当として御礼申し上げます。卒業生の皆様は中国地方の各地で活躍をされております。ご提案としては、ぜひとも卒業生が多く活躍する当局の取組について、引き続き、現場見学会や説明会などでご紹介できればと思います。今後とも、どうぞよろしくお願い致します。
2014年に学卒1名、2015年に院卒1名、2019年に院卒1名を新卒にて、貴高より雇用しております。パフォーマンスが3社とも高く今後とも雇用を継続したいと考えております。研究室訪問など機会がありましたら何卒よろしくお願い致します。
この度はご案内をお送りくださりありがとうございました。貴学主催の企業説明会などがあれば是非参加させていただきたいです。
優秀な人材を多く排出していただき、ありがとうございます。今後も引き続き、貴学学生の採用を行いたいと考えていますので、就職支援にご協力いただければ幸いです。
優秀な人材を輩出頂きありがとうございます。
優秀な卒業生ですので、今後も採用を継続できればと考えております。
例年、貴学学生に弊社職員採用試験にご応募いただいております。総合的に能力の高い方が多い印象です。引き続き学生の皆様の選択肢の一つとして弊市を挙げていただけるように尽力して参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。
アンケートのご連絡、ありがとうございました。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。
いつもお世話になっております。今後ともよろしくお願いいたします。
いつも新卒採用でお世話になっております。24年度新卒につきましても、よろしくお願い致します。
いつも当社新卒採用にご協力を賜りありがとうございます。本年も引き続きどうかよろしくお願いいたします。
いつも優秀な人材で助かっております。今後も御校での教育に期待しております。
2023年度も貴学を2022年に卒業した学生を採用することとなりました。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。
2024年卒採用においても何卒よろしくお願い申し上げます。
IT未経験でも良いので、学生を紹介いただけたら幸いです
引き続き、貴学の優秀な卒業生に本会が就職先の選択肢として選んでもらえることを期待しております。
引き続きよろしくお願いいたします。
引き続き良いご縁を賜りますようお願い申し上げます。
岡山大学の学生については、非常に優秀で今後も積極的に採用したいと考えております。今後ともよろしくお願い致します。
貴学より入社した社員は、弊社の中核として活躍してくれています。ありがとうございます。
貴学生は、当社のような地場の中小企業にはなかなか目を向けていただけないのですが、今年と来年と1名ずつの採用の機会に恵まれました。ぜひ、今後とも情報発信に力を入れていきたいと考えます。
求人に関しまして、引き続きよろしくお願いいたします。
業務説明会についても個別にも対応させていただきます。所要の際は気兼ねなく御連絡いただければ幸いです。

<p>近年とても主体的で良い学生さんと出会うことができいております。この場を借りて感謝申し上げます。引き続きよろしく申し上げます。</p>
<p>現状で卒業生が1名在籍中で、社内外で高い評価を得ております。弊社において、求人にあたっては、専門・専門外を問わず、前向きな方を必要としているところですので、まずは多数の方に弊社の情報を知っていただきたいと思っております。会社説明等については随時行っておりますので、今後も多数の方にご応募いただければ幸いです。</p>
<p>送って頂いた郵便の宛先を変更申し上げます。社</p>
<p>個人情報保護の観点から卒業生に関しまして回答を控えさせていただきます。何卒ご理解の程お願いいたします。</p>
<p>個別の大学卒業生についての回答は差し控えさせていただきます（問I-1～4）。</p>
<p>香川での仕事、食と農に関する仕事を探している方、ぜひ一緒に働きませんか！</p>
<p>今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。</p>
<p>今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。</p>
<p>今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。</p>
<p>今後ともよろしくお願い申し上げます。</p>
<p>今後も貴校の卒業生には大変期待しております。地域もそれほど遠くはないと思っておりますので、ぜひ今後とも、よろしくお願い申し上げます。</p>
<p>今年御校出身の2名が新入社員として入社頂きました。非常に貪欲に成長しようとしているようです。今後もぜひ自発的に行動し、課題解決していくスキルを身につけた学生様とご縁があることを期待しております。</p>
<p>今年度初めて岡山大学を卒業した方が入社しましたが、素晴らしい方に入職していただけたと思っております。今後も岡山大学からの受け入れを積極的に行いたいと考えております。</p>
<p>普段の学生生活の中で学ぶ事、考える事について知識が備わっており、業務においても活かす事が出来ていると感じております。引き続き宜しくお願い致します。</p>
<p>幅広い分野にわたる教養と品格がある。他の大学出身の職員にとって良い刺激になっています。</p>
<p>弊社に入社した貴学の卒業生には様々な場面でご活躍いただいております。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。</p>
<p>弊社に入社した方はとても良い仕事をしています。今後まじめで謙虚に学ぶ姿勢のある人財を育成されることを希望します。</p>
<p>弊社採用の岡山大学 OB・OG は、非常に活躍しておりますが、今後も引き続きリーダーシップを持って社会貢献できる学生の育成をお願いします。</p>
<p>採用活動を再開いたしました。今後ともよろしくお願い申し上げます。</p>
<p>産学での連携を今後より強固にさせていただきたく、今後ともよろしくお願い申し上げます。</p>
<p>産学連携に向け、弊社事業が何かお手伝いになれば是非お声掛けください。（HP アドレス削除）</p>
<p>私どものスタッフは全員優秀ですが、7人中4人が岡山大学卒業生です。貴大学にとっても感謝しています。</p>
<p>社員数を増やしたい。岡大卒が多いのもっと増やしたい。</p>
<p>出身学校別の評価を行っていないため、回答を控えさせていただきます。ご了承ください。</p>
<p>申し訳ございません。ここ数年、岡山大学様から弊社への入社がありませんでしたが、アンケート調査のお手紙が来ましたので、入力のみさせていただきました。ご迷惑おかけし申し訳ございませんが、宜しくお願い致します。</p>

是非対面での学内イベント等に参加させていただきたく存じます。
前向きで積極的な貴大学の学生複数名にお会いしました。ぜひ入社いただきたいです。
素晴らしい学生が多いと思います。
卒業生の皆様弊社で大変ご活躍いただいております。今後ともどうぞよろしく願いいたします。
卒業生の社員は弊社で活躍する社員が多いと思います。今後ともよろしく願いいたします。
大変真面目で優秀な方ばかりで、各職場で信頼されています。
単独説明会や、面接対策、自己分析などなるべく分かりやすく、学生に近い目線の内容を踏まえつつ、全国ご対応させていただいております。3月2日の特別合同企業説明会には、本社採用担当2名で伺う予定でございます。何かございましたら、ご相談いただけたら幸いです。引き続き宜しく願いいたします。
地域のシンクタンクとして、より地域に密着して情報発信をお願いします。
直近の卒業生が0名なため十分な回答ができず失礼しました。引き続きよろしく願いいたします。
大学院修了生の該当者がいなかったため、分からないで回答させていただきました。
当所は小規模事業所ですので、あまりご参考にならないと思います。
本年もよろしくお願い致します。
特にありません。
特にありません。
特にありません。
特にございません
特にございません
特にございません。
特にございません。
特にございません。
特にございません。引き続き岡山大学の学生様とご縁をいただけますと幸いです。
特にございません。今後とも宜しく願いいたします。
特にございません。今後とも宜しく願い致します。
ありません
なし
特になし
特になし
特になし
特になし
特になし。
無し

## 岡山大学の学部卒業生・大学院修了生に関するアンケート調査

※回答については、Google Forms での入力をお願いいたします。

I-1 過去5年以内に貴社・貴機関に就職した岡山大学学部卒業生の資質・能力で、以下の項目についてどのように評価されますか。選択肢の中から該当する番号を1つ選んでください。

選択肢： 1 全く評価できない    2 どちらかという評価できない  
          3 普通                            4 どちらかという評価できる  
          5 高く評価できる    NA 分からない

項目	選択肢					
1. 幅広い分野にわたる教養	1	2	3	4	5	NA
2. 専門領域の知識・技能を生かす専門力	1	2	3	4	5	NA
3. 情報を収集・分析し効果的に活用する力	1	2	3	4	5	NA
4. 主体的に課題を見出せる探求力	1	2	3	4	5	NA
5. 差異を理解し協働するコミュニケーション力	1	2	3	4	5	NA
6. 自ら進んで課題解決に挑む行動力	1	2	3	4	5	NA

I-2 岡山大学学部卒業生について、強み、弱み（伸ばしてほしい点）についてどのようにお感じでしょうか。何かありましたら、ご自由にお書きください。

（自由記述）

強み
弱み（伸ばしてほしい点）

I-3 過去5年以内に貴社・貴機関に就職した岡山大学大学院修了生の資質・能力で、以下の項目についてどのように評価されますか。選択肢の中から該当する番号を1つ選んでください。

選択肢：1 全く評価できない 2 どちらかというと評価できない  
 3 普通 4 どちらかというと評価できる  
 5 高く評価できる NA 分からない

項 目	選 択 肢					
1. 幅広い分野にわたる教養	1	2	3	4	5	NA
2. 専門領域の知識・技能を生かす専門力	1	2	3	4	5	NA
3. 情報を収集・分析し効果的に活用する力	1	2	3	4	5	NA
4. 主体的に課題を見出せる探求力	1	2	3	4	5	NA
5. 差異を理解し協働するコミュニケーション力	1	2	3	4	5	NA
6. 自ら進んで課題解決に挑む行動力	1	2	3	4	5	NA

I-4 岡山大学大学院修了生について、強み、弱み（伸ばしてほしい点）についてどのようにお感じでしょうか。何かありましたら、ご自由にお書きください。（自由記述）

強み
弱み（伸ばしてほしい点）



II-1 貴社・貴機関についてお伺いします。

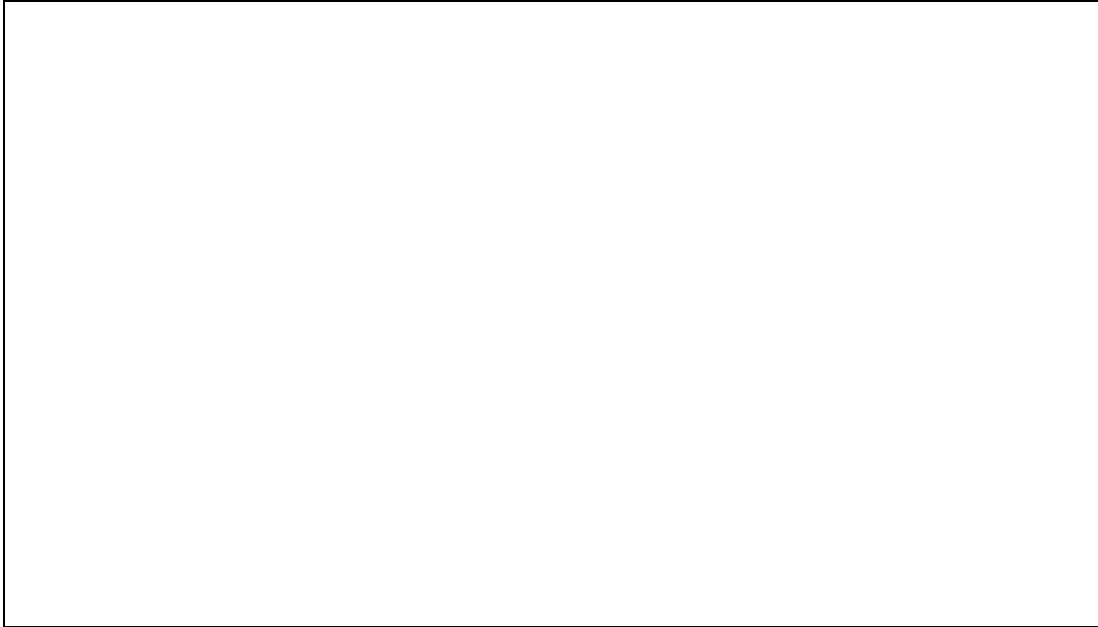
問1 社名・機関名	
問2 本社所在地	1. 岡山 2. 中国・四国（岡山以外） 3. 近畿 4. 中部 5. 関東 6. 東北 7. 九州・沖縄 8. 北海道 9. その他
問3 従業員規模（正規雇用）について	1. ～50人 2. 51～100人 3. 101～300人 4. 301～1,000人 5. 1,001人～
問3 業種	1. 農業, 林業 2. 漁業 3. 鉱業, 採石業, 砂利採取業 4. 建設業 5. 製造業 6. 電気, ガス, 熱供給, 水道業 7. 情報通信業 8. 運輸業, 郵便業 9. 卸売業, 小売業 10. 金融業, 保険業 11. 不動産業, 物品賃貸業 12. 学術研究, 専門・技術サービス業 13. 宿泊業, 飲食サービス業 14. 生活関連サービス業, 娯楽業 15. 教育, 学習支援業〔小・中・高等学校, 大学, 図書館, 学習塾など〕 16. 医療, 福祉 17. 複合サービス事業〔郵便局, 協同組合など〕 18. サービス業（他に分類されないもの）〔法律事務所, 経営コンサルタント業, 旅行業, 広告業など〕 19. 公務〔国の行政機関・司法機関, 地方公共団体の行政機関など〕 20. その他

II-2 貴社・貴機関で働く上の資質・能力で、以下の項目について、どの程度重視するかお答えください。選択肢の中から該当する番号を1つ選んでください。

選択肢： 1 重視しない                      2 あまり重視しない    3 普通  
          4 ある程度重視する    5 重視する

項目	選 択 肢				
1. 教養	1	2	3	4	5
2. 専門力	1	2	3	4	5
3. 情報活用力	1	2	3	4	5
4. 主体的に行動する力	1	2	3	4	5
5. 課題解決力	1	2	3	4	5
6. コミュニケーション力	1	2	3	4	5
7. チャレンジングに行動する力	1	2	3	4	5
8. 多様性を尊重する力	1	2	3	4	5
9. 逆境や困難に対応する力 （レジリエンス）	1	2	3	4	5
10. リーダーシップ	1	2	3	4	5
11. 協調的に行動する力	1	2	3	4	5
12. その他、重視する事項がありましたらお書きください（自由記述）					

Ⅲ その他，岡山大学の教育に対する要望や提案がありましたらお書きください。（自由記述）



アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。